

入院時に持参してください

説明日(/) 説明者氏名()

STA6300020

月日(日時)	(/)	(/)	(/)	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/)
経過(病日等)	入院日	手術前日	手術当日期	手術直後~集中治療室(SICU)	手術後1~2日目	手術後3~4日目	手術後5~9日目	手術後10~11日目	手術後12日目(退院日)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 身体的準備が出来ている 手術について理解できている 精神的準備が出来ている 			<ul style="list-style-type: none"> 血圧・脈拍が安定している 呼吸が安定している 深部静脈血栓症の症状・兆候がない 経口摂取が可能な状態にある 胆汁漏の徴候がない 肝不全の徴候がない ドレーンの性状に異常がない 合併症の所見がない 					<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の注意点が理解できる
治療・薬剤(点滴・内服)	内服がある方は薬を確認します ワーファリンを飲んでいる方は点滴に変わることがあります	手術する部位の毛を剃ります おへそをきれいにします	麻酔科医の指示で起床時に薬を内服する場合があります	鼻から胃に管を入れます 酸素マスクをしています 心電図モニターをつけます 背中に痛みどめの管が入っています 1日3回抗生剤の点滴があります 腹部にチューブが挿入してあります 点滴を24時間行います	医師の指示で抜去します	※毎日、医師の診察があります			★抜糸は外来診察日に行います
処置		15時に下剤を飲みます 21時に下剤と安定剤を飲みます	6時に洗腸します 手術着に着替えます 弾力ストッキングをはきます						
検査	採血・レントゲン・心電図・肺機能検査があります 身長・体重を測定します			胸腹部のレントゲン・血液検査があります	胸腹部のレントゲン・血液検査があります				
活動・安静度	病院内の歩行は自由です			術後ベッド上安静です 翌朝から看護師と一緒に立つ練習からはじめて 病棟内を歩行訓練します	病院内を歩行できます				
安全	ナースコール・ベッド柵2本設置 運動靴の使用をお願いします			歩行の際、看護師が付き添います	看護師が起立時は介助 する場合があります				
食事	食事制限はありません	夕食から食事は中止です 水分は()時まで飲めます ※麻酔科の指示を確認お知らせします	絶食・水分もとれません		水分をとることができます 医師の指示で薬を再開します	術後2日目~三分粥開始し、徐々に形態を上げます			
清潔	入浴やシャワーできます	体を清潔にし髪を洗って下さい 爪切りをしてください	洗面・歯磨きをして下さい 男性の方は髭剃りもして下さい	体拭きをします				傷の状態が良ければ シャワーに入れます	
排泄	毎朝、便(性状)・尿回数を確認 します			尿の管が入ってきます 便意をもよおした時は、ベッド上で便器かオムツを使用します	尿の管を抜きます (医師の指示で変更あり)				
患者様及びご家族への説明生活指導リハビリ栄養指導服薬指導	病棟の案内をします 手術までの流れについて わからないことは説明します	★麻酔科医から手術時の麻酔の 説明があります ★手術室看護師が訪問します	入れ歯・時計・指輪・湿布・眼鏡・コン タクトレンズ・かつらなどは手術室に 行く前に必ずはずして下さい	手術が終わったら、7階 のSICU(集中治療室)へ 移動します	術後1日目に病棟へ戻ります (術後の状況で変更ありま す)			退院後の注意点について 説明します	★外来再来日の説明をします 診断書・証明書が必要な方は早めに提出 してください。 ★薬剤師から退院処方説明があります
	呼吸訓練を続けて行います ★腹式呼吸・口すぼみ呼吸 ★咳・痰出しの練習 ★術後疼痛評価について ★疼痛時薬剤使用について 説明します ★主治医から治療についての 説明があります ★薬剤師より現在内服中のお薬 について説明します ★禁煙はできていますか? ★必要に応じ担当の医療・ソーシャルワーカー(MSW)がお話を伺いながら退院・転院までの支援を行います。	手術に必要な物品がそろって いるか確認をしますので、1つ の袋にまとめてください (看護師が預かります)	手術中、家族の方は4階の家族控え 室か病棟でお待ちください 離れる場合は必ず病棟まで 連絡をお願いします 手術終了時はご連絡します ★手術後に主治医から説明がありま	痛みが強いときは痛み 止めを使います。遠慮な くお知らせください	呼吸訓練を1日3回します 痰しっかり出して肺を 拡げ肺炎を予防しましょう			★付け替えが必要な方については、自宅での 付け替え方法について医師や看護師 から説明します ★創部のテーピングが必要な方には、テープの 貼り方やテープの購入について、パンフレットをお渡しします ★手術を受けた創部の出血や浸出液が出るなどの症状や ご心配な点がございましたら遠慮なくご連絡ください	

注1: 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります 注3: 術後の状態に応じて予定は変更することがあります
注2: 入院期間については現時点で予想される期間です。 変更時はその都度説明を行いますので不明な点がある際はお尋ね下さい